

Y U - P A L

へっぼこ登山隊 (第1弾)

へっぼこ登山隊今シーズンの幕開けは3年ぶりのチトカニウシ山チャレンジ!

早口言葉になりそうなこの山、今は通る車が減った国道333号北見峠から北にありアクセスは良いのですが夏道が無いためか山スキーファンの他に人気が高く以前登ったときも数人、この日も先着は1名様でGWの入りとしては空いていました。

前日の暑さほどではないけど自宅を出た時より峠のほうが暖かく風もやや強い程度で絶好の春山日和にW隊長は半袖メタボ隊員も薄着に替え出発、いきなり急斜面とアップダウンが続き鉄塔と反射板がそびえ建つ950mのポコに着くと既に汗だく、ニセイカウシュッペから大雪山、天狗、平山の展望がキレイに見える…はずだったのですが春霞みで遠望はスッキリしません。

平坦なシラカバ林を抜けると1000mあたりから等高線が詰まり急な登りを重力に逆らい体重を持ち上げる足の悲鳴と荒い息だけが聞こえ、一步一步カメの歩みを進めて1258mの尾根に出ると目の前に天塩の山並が広がり山頂がグッと迫ってきます。

気温が下がり風も強まったので着込み直し、ハイマツ帯が所々に黒く顔を出す山頂直下を雪の厚そうなところを選んで進みますが時折ズボッと落とし穴につかまり膝ぐらいで収まってくると良いのですが股間までハマると息があがり疲労が加速します。それでもなんとか雪に覆われた山頂に到着できましたが北西の風が強く吹き付け留まっていられるのは5分が限界で写真を撮って速攻尾根まで退却、入れ替わるようにスキーで登ってくる人影がぼつぼつさらに大人数のグループが旭川某高校山岳部で昼近く賑わいはじめました。

風を避けて周囲の山並を眺めながらの昼食は山の楽しみの一つ、新婚W隊長は愛妻弁当でさらに楽しさ倍増で帰路は一気に下山しヨレヨレの足腰リハビリに効果絶大のセトセ温泉へと直行しました。

2014年 4月27日	上川町・遠軽町 チトカニウシ山	標高 1445.8		
天気	晴	往路	3:25	5:45
気温	6 ~ 18	休憩	0:35	
風向	北西強	復路	1:45	

